



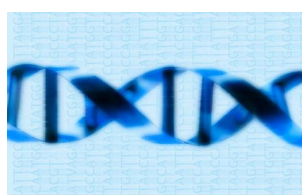
iPlus

CatuteFile

ver 1.5

操作ガイド

機能編



メニュー

QRコード

ページ確認の再描画

しおり

注釈

Dicom

イメージの補筆

Twain読み込み

既存の画像を使用

ページの削除

追加モード

特殊キー

エラーログ

<http://www.ne.jp/asahi/soft/systemip/>

1.メニュー

メニューの表示は、画面の青色の線の上をクリックします。
横の位置は、どこでも表示します。



2.QRコード

QRコードを読み取りする場合は、コードのある位置を枠取りします。
枠取りは、マウスの左ボタンを押したまま、左上から右下へドラッグします。



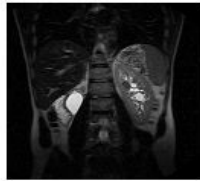
QRコードの枠位置が最初に設定した位置から変更になる場合は、再度枠設定をします。
変更が無い場合は、枠位置は保存されていますので、再設定の必要はありません。

3.しおり

作成されるPDFカルテファイルにしおりを付加します。

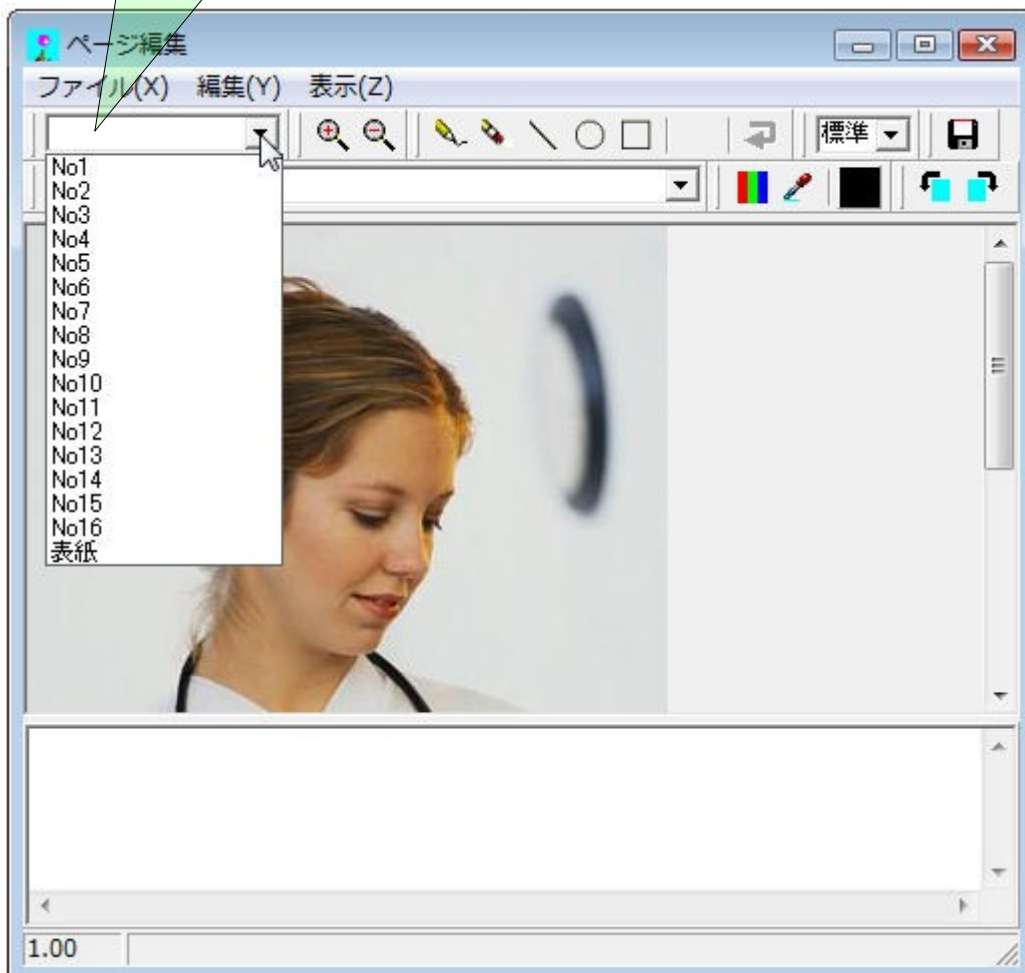
しおりは、ページ確認画面かページ補筆画面で付加します。

新規に付加する場合は、ページ補筆画面で行うことをお勧めします。

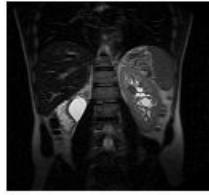


Shift+マウス右ボタンダブルクリック

しおりの記入、又は選択します



ページ確認画面で、しおりを記入又は変更します。



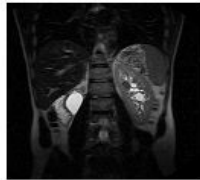
No1

しおりの記入や変更

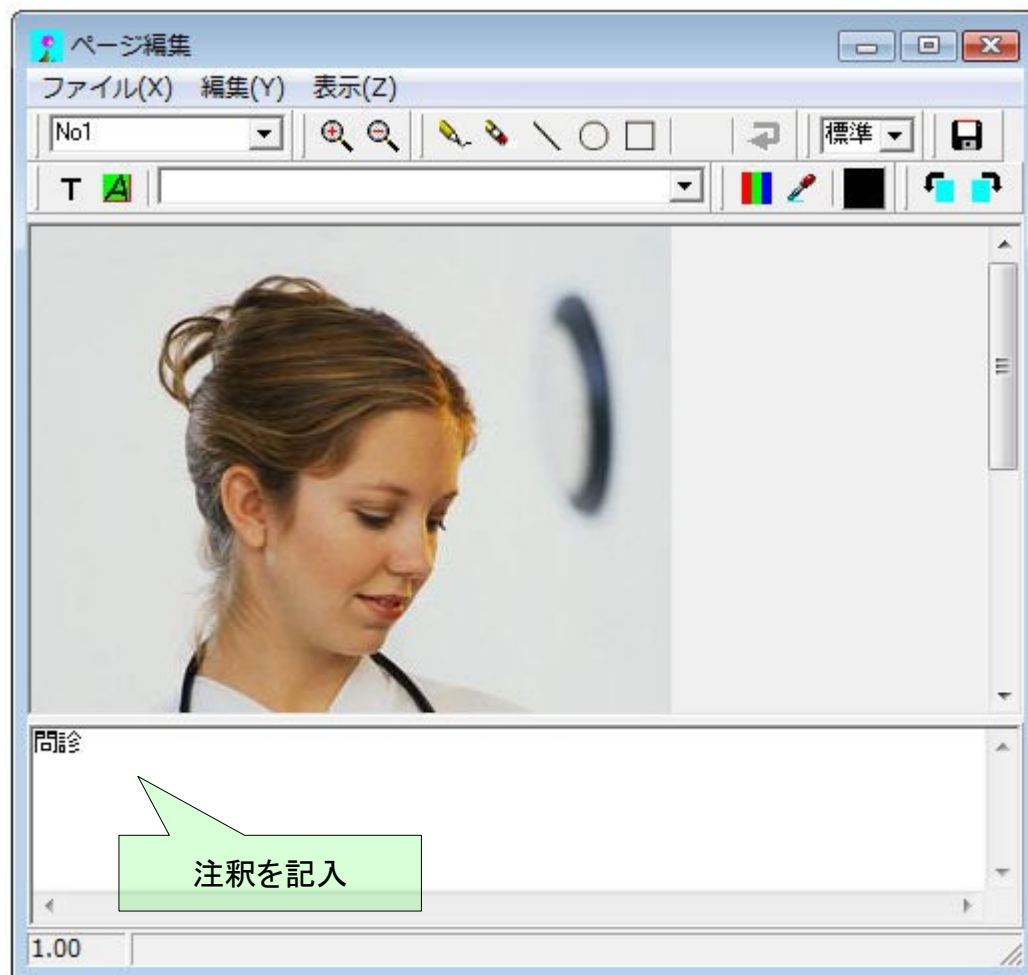
使用頻度の高いしおりは、コンボボックスに登録しておくことができます。
詳しくは、システム管理者へお問い合わせください。

4.注釈

作成されるPDFカルテファイルに注釈を付加します。
注釈は、ページ補筆画面で付加します。



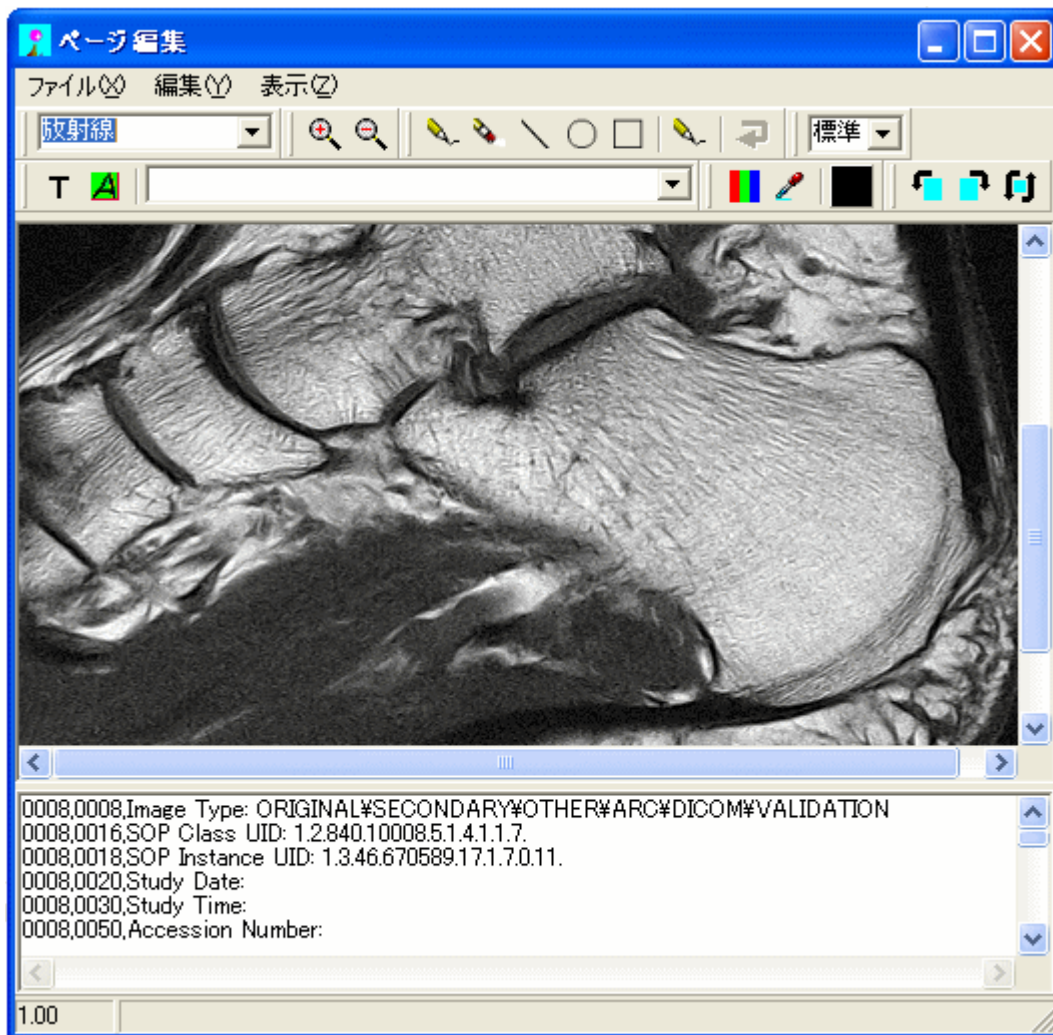
Shift+マウス右ボタンダブルクリック



注釈を記入

5.Dicom

Dicomファイルは、注釈に付属情報が取り込まれます。



注釈への変更やしおりの付加をします。

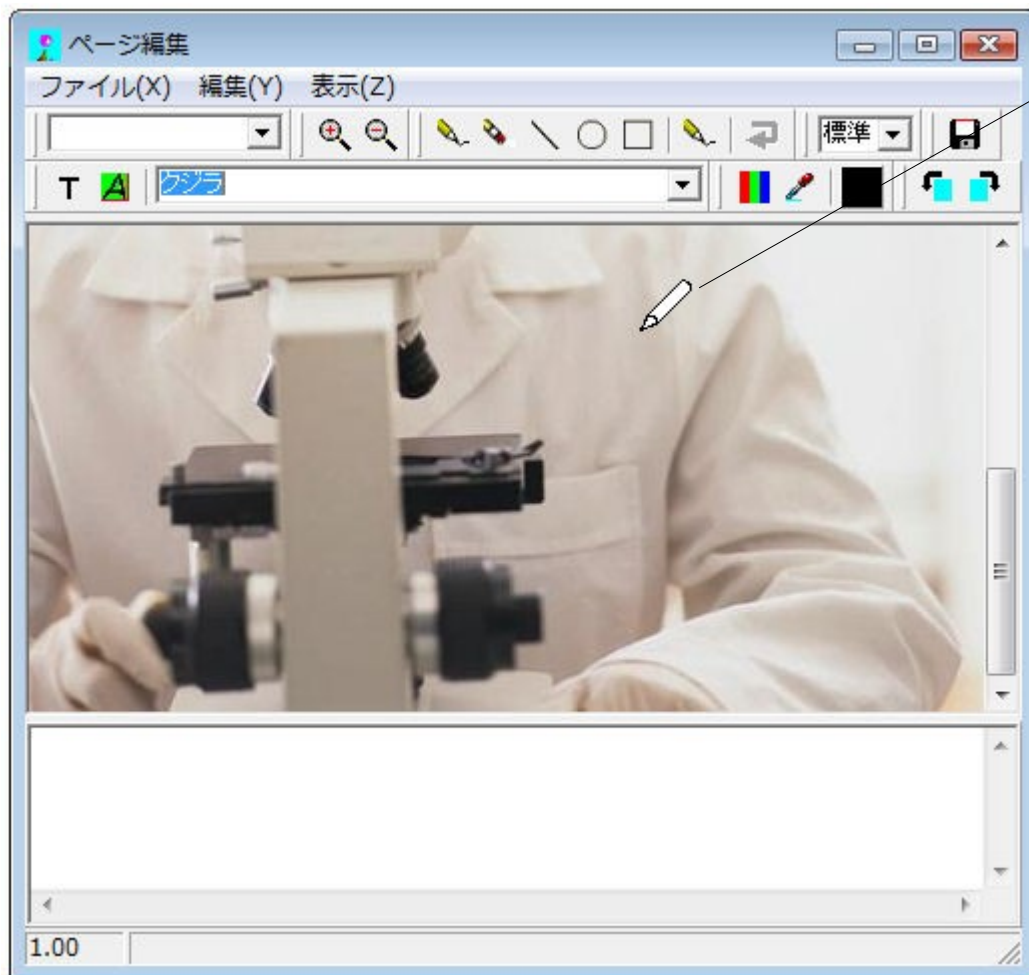
(補足) 注釈の追加

最新のReaderでは、注釈の追加機能があります。

印刷で、表示したカルテのイメージに注釈の追加をします。

6.イメージの補筆

読み込みしたイメージに補筆します。



補筆



拡大／縮小



ペン／消しゴム／線／○／□ | 選択 | 取り消し



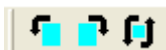
線の太さ



文字／フォント | 記入文字



色選択／スポイト | 選択した色



左90度回転／右90度回転／180度回転



保存

補筆した後は、保存を押します。

(1) 道具の選択

道具をクリックします。

画像に選択した道具のカーソルが表示されます。



選択した道具は、選択欄に表示されます。

(2) 道具の操作

ペンと消しゴムは、マウス左ボタンを押したままドラッグします。

ペンは選択した色で着色されます。

消しゴムは、白色で着色されます。

スポイトは、その位置にある色を採取します。

直製と円と四角は、画面上で始点と終点をマウス左ボタンを押したままドラッグします。

描いた状態に戻すときは、取り消しを押します。

(取り消しは、直前の状態に戻します。直前の以前の状態へは戻せません。)

(3) 文字の描画

描画する文字を記入し、フォントを指定します。

文字ボタンを押します。



カーソルは「」で表示されます。

画像の上で、マウスをクリックします。



(4) イメージの保存

「イメージの保存」ボタンを押して補筆したイメージを、保存します。

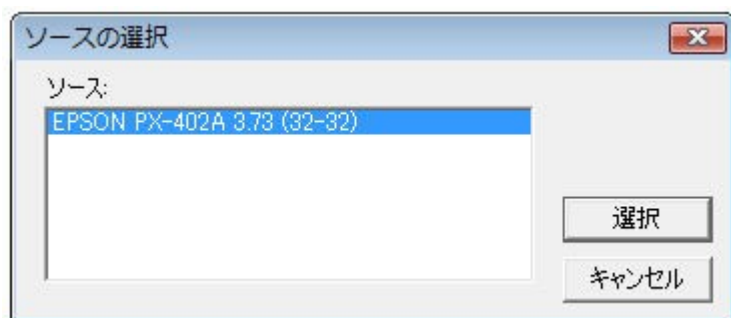
保存しない場合は、読み込みされた元画像は変更されません。

7.Twain読み込み

スキャナを起動してイメージを読み込みします。

(1) 装置の指定

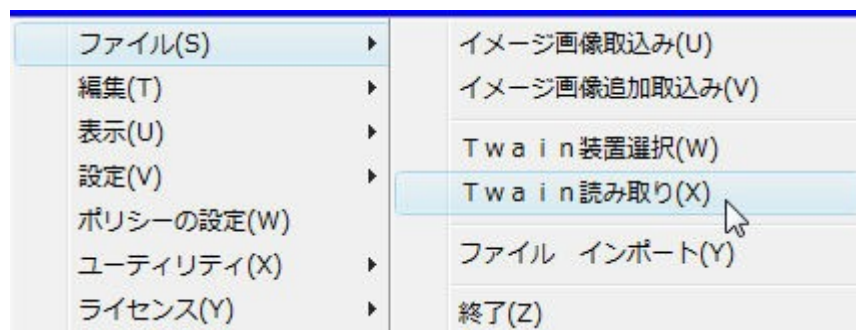
メニュー、ファイル、Twain装置の選択で、スキャナ装置を選択します。



ソースを選択し、選択ボタンを押します。

(2) 装置からの読み込み

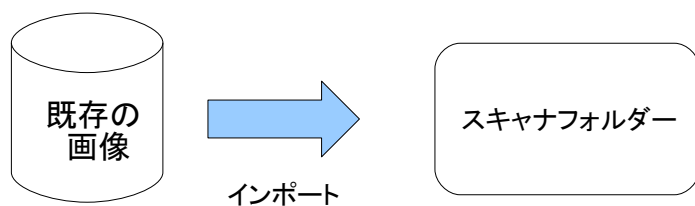
メニュー、ファイル、Twain読み取りを押します。



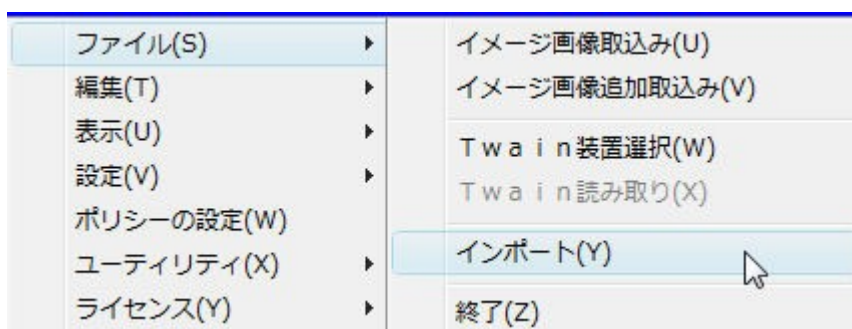
8.既存の画像を使用

(1)インポート

フォルダーにある既存のイメージを、スキャナフォルダーにコピーします。
コピー後の操作は、スキャナから読み取りした操作と同じ操作になります。

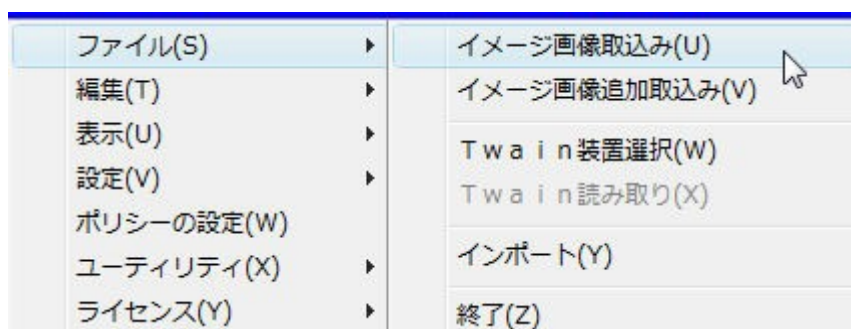
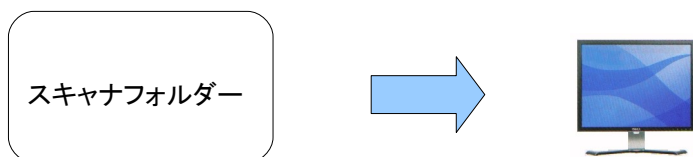


メニュー、ファイル、インポートを使用します。



(2)スキャナフォルダーからページ確認画面へ

ページ確認画面へ特定のファイルを読み込みする場合は、メニュー、ファイル、イメージ画像の読み取込み及び追加読み込みを使用します。

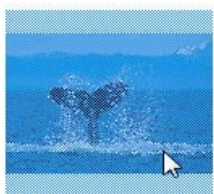


9. ページの削除

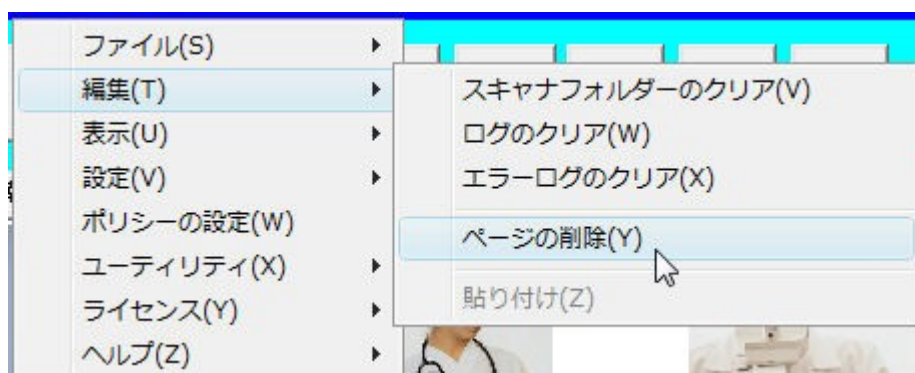
ページ確認画面のページを削除します。



削除する画像をクリックします。



画像の表示が変わったら、メニュー、編集、ページの削除を押します。

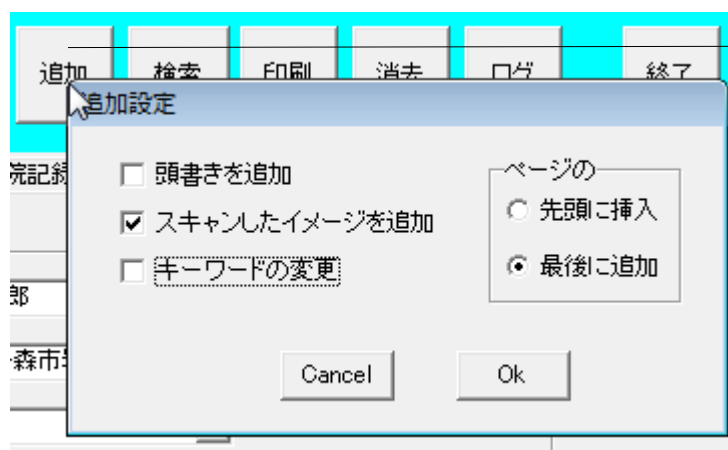


削除後のページ確認画面



10.追加モード

追加モードでは、既に作成されたPDFカルテファイルに頭書きやページを追加したり、キーワードの変更をします。



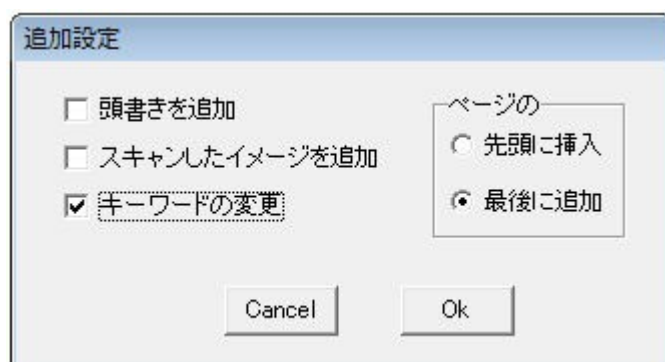
追加ボタンの上でマウスの
右ボタンクリック

「頭書きを追加」と「スキャンしたイメージを追加」する場合、追加される順番は、
頭書き→イメージの順になります。

設定例



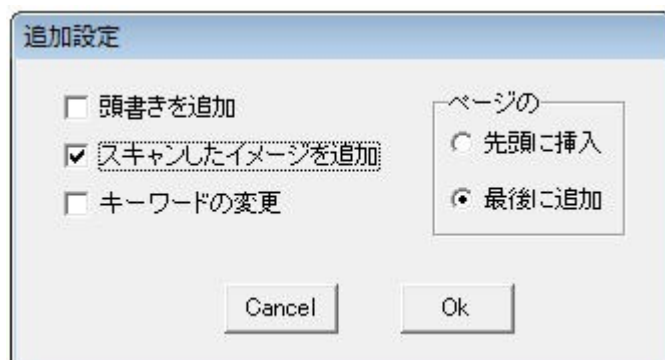
頭書きとイメージを最後に追加



キーワードの変更



頭書きを先頭に挿入



イメージを最後に追加

メニュー,設定, 保存設定と追加設定の制限

追加設定\設定-頭書	無し	外来	入院
頭書を追加	×	○	○
イメージを追加	△	○	○

○ 使用可能

△ イメージが必要です。

× 使用不可

設定不可の場合は、エラーメッセージが表示されます。

11.特殊Key

(1) F1キー

ヘルプ画面を表示します。

(2) F2キー

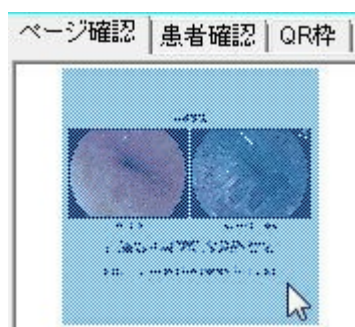
メニューを表示します。

(3) Shift+マウス右ダブルクリック

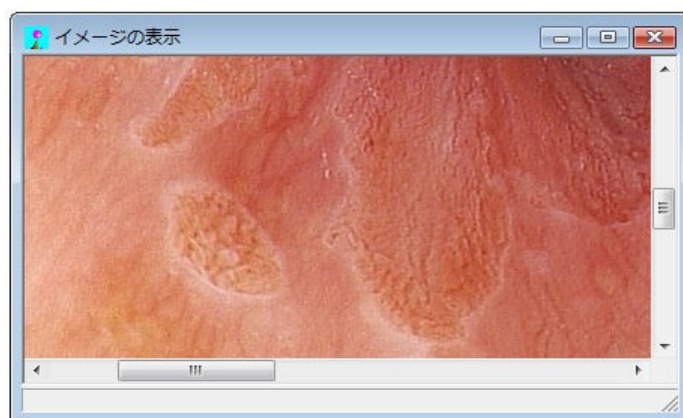
イメージの補筆画面を表示します。

(4) Ctrl+マウス右ダブルクリック

イメージの表示画面を表示します。



ページ確認画面で表示画像を選択し、Ctrlキーを押したままダブルクリックします。



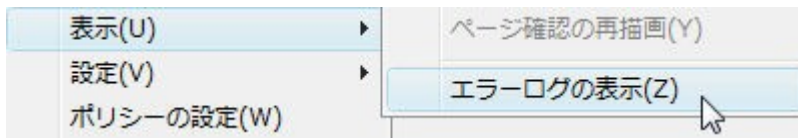
(5) Alt+マウス右ダブルクリック

ページを削除します。

ページ確認画面で表示画像を選択し、Altキーを押したままダブルクリックします。

12.エラーログ

障害が発生したときの状況をログとして表示します。



ログは、再起動すると消去されます。

障害発生時に保存の必要がある場合、保存を行います。

